

緑のコーディネーター育成支援講座

かわら版


市民や事業者の緑のまちづくりを支援する他、地域の緑をつくり盛り上げ発信する等の役割を担う「みどりのコーディネーター」を発掘・育成する・・・そのための第一歩として、講座を開催しています。この「かわら版」では、最終回の様子をお届けします。

-解決へのヒントと交流-

2021.11.16 (火) 18:30~20:00
講師 松井 章泰氏

最終回を迎えた本講座。今回は9名の方とともに今後の緑化活動の進め方について松井講師のお話しを聞きながら考えました。前回に引き続き、講師を務めていただいたのは市民協働のスペシャリスト、公益財団法人日本花の会 松井 章泰氏。「心が共鳴する」者同士を集めることの大切さなど、今回も珠玉のお話が満載でした。

①はじめに



まずはじめに、前回の講座の内容について振り返り、各班の困りごとの解決策について改めて情報共有をしました。

②講話 (ふるさとの桜と街の再生)



人 (組織論・システム構築)

組織を作らない	各イベント毎に召集・解散
方向(ベクトル)合わせ	ボランティアではなく事業
人材派遣登録制	できる人・できる時・できる事

松井さんのふるさと・新城市の「秋のさくら祭り」での事例を中心に、100万本の桜プロジェクトでの苦労や「発想を転換する」考え方、そして小さな取組みが徐々に波及し、多くの仲間が集まりながらプロジェクトが一大事業となった経緯などを紹介していただきました。100人に思いを伝えて、1人でも仲間になれば大成功という「1%理論」や思いを伝え心が共鳴し伴う活動をしてもらえる「仲間」を集める事の大切さなど今後の緑化活動を行う際にとっても参考になる熱いお話しをしていただきました。

③交流タイム

最後に講座終了後も参加された方同士の交流を継続していただきたいという趣旨で、「交流タイム」を設けました。各自名刺に連絡先を記入しながら、雑談を交えて交流を行いました。参加者同士連絡先を交換しつつ、講師の松井さんと名刺交換する光景もありました。みなさん今後の緑化活動に向けて貴重な仲間を得る機会になったのではないのでしょうか！



←
交流タイムで使用した名刺任意で連絡先を記入して、お互いに名刺交換する姿もありました。

これで令和3年度の「緑のコーディネーター育成講座」は終了です。交流タイムでは参加者同士の連絡先の交換もありました。今後も横のつながりを継続していただければと思います。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。